

NANKAI REPORT

株主通信

2020.12



沿線ガイド

高野山 - 雲海の狭間に浮かぶ、空海の理想郷。

標高約900メートルにある天空の聖地・高野山。天空都市にひとときわたくしそびえる根本大塔が美しい壇上伽藍、清らかで荘厳な雲田気漂う奥之院を二大聖地に、いにしえより今も変わらぬ姿があり、国内外問わず多くの人々の注目を集めています。仏教への学びを通して空海が求め続けた真理・宇宙の理と人の内面世界を体現した山上の理想郷は、訪れる人々の心に深い感銘を与え続けています。また、信仰の象徴のみならず、四季折々の豊かな自然を感じることができることも、人々を惹きつける魅力の一つかもしれません。

そんな聖地・高野山への玄関口、極楽橋駅がリニューアルオープン。駅舎のコンコースを「俗世=黒」と「聖域=赤」に塗りわけるビビッドな演出、極楽鳥や、高野山ゆかりの動植物をモチーフに装飾されたフォトジェニックな空間など、「高野山詣りのはじめに必ず訪れたい場所」として、参詣道歩きに新たな彩りを添えています。

ごあいさつ

株主の皆さまには平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

「NANKAI REPORT(株主通信 2020年12月発行)」をお届けするにあたり、ひとことごあいさつを申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴うインバウンド旅客の消失や外出自粛といった厳しい環境の下、当社グループにおきましては、最終年度となる中期経営計画「共創136計画」に掲げた施策を可能な限り推進してまいりましたが、本年度上半期の業績は、遺憾ながら別掲のとおりと相成りました。こうした状況を勘案し、本年度の配当につきましては、先に公表いたしておりますとおり、中間配当は見送りとし、期末配当として実施させていただく予定にしておりますので、株主の皆さまには、なにとぞご了承を賜りますようお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、当社グループをとりまく経営環境は、「共創136計画」において想定していたものとは大きく変わりました。しかしながら、「南海グループ経営ビジョン2027」に込めた「満足と感動の提供を通じて、選ばれる沿線・選ばれる企業グループ」として、沿線のお客さまをはじめ、あらゆるステークホルダーから支持される企業グループでありたいとの思いは今も変わりはありません。一方で、経営環境の劇的な変化を踏まえると、経営ビジョンの実現に向けたアプローチの変更が必要であることから、当面は、抜本的な事業構造改革を全うするとともに、安全確保を前提として、設備投資の峻別や事業継続のための必要資金の確保など、財務健全性の堅持に注力してまいり所存であります。

そのうえで、これらの施策と並行して、アフター・コロナにおける「新しいビジネスモデルと成長シナリオの構築」として、駅や運転業務をはじめ、あらゆる分野でデジタル技術を活用し、持続可能な業務執行体制を確立するとともに、人々の生活様式や価値観の変容を踏まえ、お客さまのニーズを起点に提供するサービスの改革を推進してまいります。また、「DXの推進」として、レスパーパーや脱ハンコなど、業務の効率化と生産性の向上に取り組むとともに、データの収集・分析により、競争優位性を確立・維持してまいりたいと存じます。さらに、「働き方改革をフックとする企業風土の改革」として、働き方改革によって多様な人材を確保し、挑戦を重視する企業風土を醸成するとともに、「ESG/SDGs経営の推進」として、持続可能な社会の実現に貢献し、当社グループの長期的な成長に資する取組みを推進してまいります。

以上により、役職員全員が一丸となって現下の難局を乗り越え、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に邁進してまいり所存でありますので、なにとぞ株主の皆さまにおかれましては、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



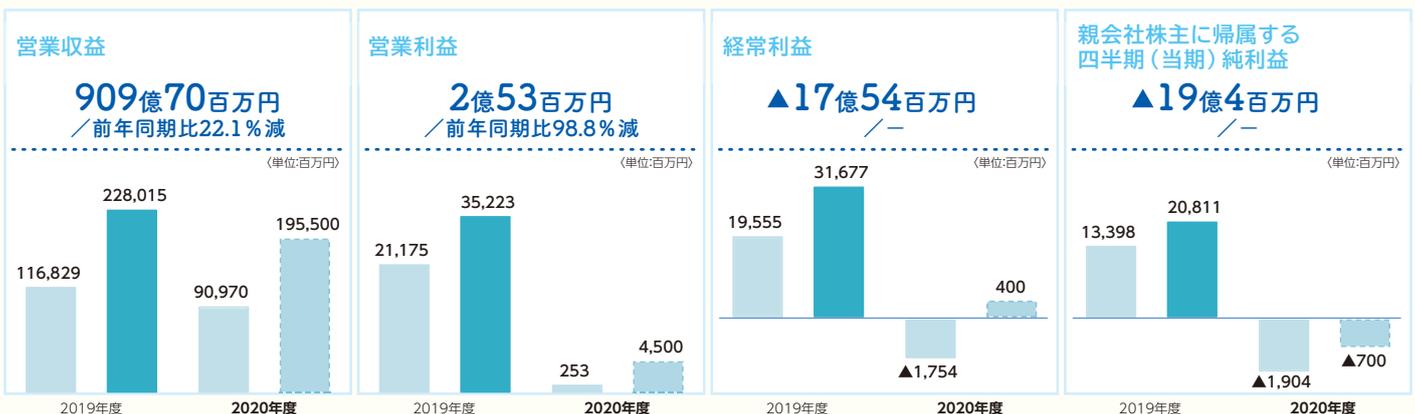
2020年12月

代表取締役社長 遠北 光彦

決算の概要

2020年度(第2四半期)連結決算の概要

■ 第2四半期 ■ 通期 ■ 通期(予想)



セグメント別業績

運輸業

(35社)

営業収益 / 307億52百万円 (前年同期比41.3%減)
営業損失 / 88億 3百万円



鉄道事業やバス事業において、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛やインバウンド需要の消失に伴い輸送人員が減少したことに加え、前期に消費税増税による定期券などの先買いが発生した反動などにより、大幅な減収となった結果、営業損失を計上することとなりました。

不動産業

(4社)

営業収益 / 216億60百万円 (前年同期比6.7%減)
営業利益 / 70億19百万円 (前年同期比7.3%減)



不動産賃貸業において新型コロナウイルス感染症の影響を受けたことに加え、不動産販売業においてマンション販売が減少したことなどにより、減収減益となりました。

流通業

(9社)

営業収益 / 119億13百万円 (前年同期比28.9%減)
営業利益 / 7億31百万円 (前年同期比65.3%減)



緊急事態宣言の発出に伴う商業施設(なんばパークス、なんばCITYなど)の臨時休館などにより、減収減益となりました。



旅行業をはじめ各事業において新型コロナウイルス感染症の影響があったことに加え、ビル管理メンテナンス業において設備工事収入が減少したことなどにより、減収減益となりました。

レジャー・サービス業

(22社)

営業収益 / 156億33百万円 (前年同期比24.0%減)
営業利益 / 6億69百万円 (前年同期比58.9%減)



完成工事高の増加などにより増収となったものの利益率の低下などにより、減益となりました。

建設業

(4社)

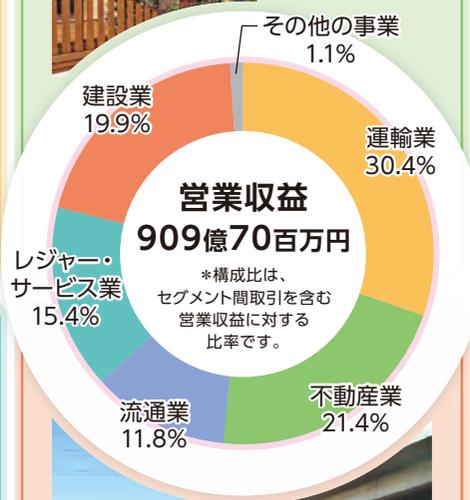
営業収益 / 202億 1百万円 (前年同期比13.5%増)
営業利益 / 3億53百万円 (前年同期比38.9%減)



その他の事業

(4社)

営業収益 / 11億10百万円 (前年同期比29.6%増)
営業損失 / 22百万円



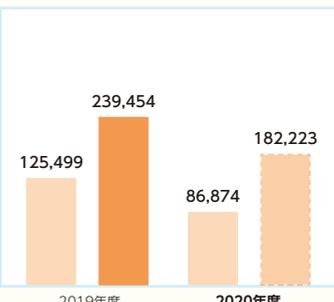
*セグメント別の会社数は、連結子会社、非連結子会社及び関連会社の合計を記載しています。なお、セグメントの分類上、当社及び京北高速鉄道株式会社重複して含まれています。

運輸成績(個別)

第2四半期 通期 通期(予想)

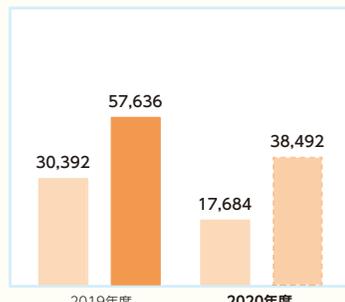
輸送人員

(単位:千人)



旅客収入

(単位:百万円)



中間配当について

当社は、長期にわたる安定的な経営基盤の確保と財務体質の強化に努めつつ、収益のさらなる向上をはかることにより、株主の皆さまに対して、安定的な配当を行うことを基本方針としています。当期におきましては、当社グループの業績が新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けていることを踏まえ、中間配当は見送りとさせていただきますが、期末配当として1株につき25円の配当を予定しています。

決算の詳細についてはこちら

🔍 南海電鉄 決算短信

検索



*業績・配当予想は、2020年10月30日時点で公表したものであり、実際の業績・配当はさまざまな要因により異なる可能性があります。予想に修正が生じた場合は、当社ホームページなどで速やかにお知らせします。

担当者に聞く！ 南海グループのブランディング活動

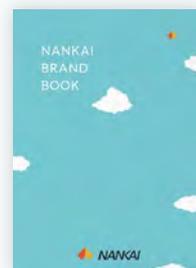
NANKAI TOPICS



南海グループでは、「南海グループ経営ビジョン2027」で掲げる「満足と感動の提供を通じて、選ばれる沿線・選ばれる企業グループとなる」の実現に向け、ブランドスローガン「'なんかいいいね'があふれてる」を制定し、南海ブランドの価値向上に取り組んでいます。今回は、その取組みの旗振り役であるブランド統括部の担当者にブランド戦略について聞いてみました。



「'なんかいいいね'カード」



「南海ブランドブック」

ブランドスローガン「'なんかいいいね'があふれてる」とはなんですか？

「このスローガンは、事業を通じて、お客さまにこんな風を感じていただきたいという南海ブランドの思いを端的に表現した言葉です。この言葉は、『なごむ、ときめく喜びを結び、広げる』という南海ブランドのコンセプトをベースにしています。『なんかいいいね』という声が沿線地域にあふれるように、お客さまに『心がなごむ喜び、ときめく喜び』を提供し続けることが南海グループのあるべき姿と考えています。その思いを伝え、『南海らしさ』を確立するために、このスローガンを制定しました。」

ブランド統括部では、どのような取組みをしていますか？

「南海ブランドを確立するには、従業員がその意義や必要性を理解し、『自分事』として捉えることが大切」です。そこで、南海ブランドのコンセプトやブランドスローガンに込められた思い、そして業務で実践すべきことを解説した『南海ブランドブック』を作成しました。ブランドブックは、グループ全従業員に配布しているほか、研修や職場単位でのワークショップでも活用しています。また、職場の仲間のよい取組みを認める企業文化を醸成するため、『'なんかいいいね'カード』を導入するなど、従業員自身が自社に誇りや愛着を持ち、職場の活性化をはかる『なごみときめき活動』を実施しています。また今後は、お客さまへの取組みも進めていきたいと考えています。」

ブランディング活動は、お客さまにどのような影響を与えるのですか？

「ブランドは、事業を通じてお客さまの頭の中に積み重なり、形成されていく印象（イメージ）と考えています。南海グループが提供するあらゆる商品やサービス、あるいは施設や空間において、『心がなごむ喜び、ときめく喜び』を感じていただけるようにしなければなりません。そのためにも、安全性・利便性・快適性と良質なコミュニケーションを追求することで、新たな価値を提供し、お客さま満足を高めていきます。」



お客さまに「心がなごむ喜び、ときめく喜び」を提供し、「選ばれる沿線・選ばれる企業グループ」となるよう今後も南海グループのブランディング活動に取り組んでいきます！

幻想的なライトアップで 和歌山の新たなランドマークを彩る

キーノ和歌山で 冬のイルミネーションを開催!

本年6月にオープンした、和歌山の新たなランドマーク「キーノ和歌山」。開業後初めて迎えるこの冬は、幻想的なライトアップで和歌山市の玄関口を彩るイルミネーションを2021年2月14日(日)まで開催しています。(点灯時間は17時~24時予定)

この機会にぜひお越し下さい!

キーノ和歌山
公式キャラクター
キノまる



期間中は、キーノ和歌山でもさまざまなイベントを実施!ぜひキーノ和歌山にお越し下さいキノ!



安全・安心への取組み

線路設備点検訓練の実施

台風などにより列車運行が中止になった場合には、運転再開前に線路の安全確認が必要となります。当社では、早期に運転を再開できるよう、軌道作業車を用いた線路点検の夜間訓練を本年8月に実施しました。

点検時間を短縮するために軌道モーターカーや軌道自転車を使用し、機動力を高めるとともに、ICT技術を活用した情報連携の確認を行いました。

近年増加する自然災害に備えた訓練を重ね、引き続き安全輸送をめざしていきます。



軌道モーターカー



軌道自転車

新型コロナウイルス感染拡大防止のために

当社及び泉北高速鉄道では、お客さまにさらに安心してご利用いただけるよう、すべての車両を対象として、つり革や手すりなどに抗ウイルス・抗菌加工を行っています。また、すべての自動券売機及び自動精算機のタッチパネルには、抗ウイルス・抗菌シートを貼り付けています。

これらの感染拡大防止策は、人体や環境に影響を与えないよう安全面に配慮しており、対策後の車内や自動券売機及び自動精算機には、ステッカーを掲出しています。



車内施工済ステッカー



抗ウイルス・抗菌シート

◆ 安全・安心への取組みについての情報発信

当社では、安全・安心への取組みについての情報発信に際して、ホームページのほか、Facebookを活用しています。今後もお客さまに、当社の安全・安心への取組みをより身近に感じていただけるよう、わかりやすい情報発信の工夫に努めていきます。



>> <https://www.facebook.com/nankairailway/>

株主ご優待制度

株主ご優待制度の詳細については、当社ホームページ (<http://www.nankai.co.jp/>) でご案内しています。

次のとおり株主ご優待証類を贈呈いたします。

優待内容 所有株式数	6回乗車 カード	定期券式乗車証	
			軌道・バス 割引付
200株以上 1,000株未満	1枚	—	—
1,000株以上 2,000株未満	2枚	—	—
2,000株以上 4,000株未満	3枚	—	—
4,000株以上 6,160株未満	5枚	—	—
6,160株以上 10,220株未満	1枚	1枚	—
10,220株以上 40,000株未満		—	1枚
40,000株以上 100,000株未満		—	2枚
100,000株以上 200,000株未満		—	3枚
200,000株以上 2,000,000株未満		—	5枚
2,000,000株以上		—	10枚

上記のほか、毎年3月31日の最終の株主名簿に基づき100株以上ご所有の株主さまに「株主ご優待チケット」（当社グループの施設などで優待サービスを受けていただけるチケット冊子）を贈呈します。
（毎年6月下旬発送予定）

大阪府みどりの基金(共生の森づくり基金)への寄付について(ご報告)

2020年4月から9月までに、株主さまから515枚の6回乗車カードをご返送いただきましたので、当社において、苗木1,545本分相当額を寄付いたしました。たくさんの寄付制度のご利用ありがとうございました。

「大阪府みどりの基金(共生の森づくり基金)」への寄付をご希望される場合、6回乗車カード(有効期間内、6回未使用に限る。)をご返送下さい。カード1枚につき苗木3本分相当額を当社から同基金に寄付させていただきます。

贈呈時期及び有効期間

資格確定日	贈呈時期	有効期間
3月31日	6月下旬	7月11日～翌年1月10日
9月30日	12月上旬	翌年1月11日～7月10日

6回乗車カードは、お手許に届いた日からご利用いただけます。

送付方法

200株以上6,160株未満ご所有の株主さま	普通郵便でお送りします。
6,160株以上ご所有の株主さま	簡易書留郵便でお送りします。



当社から、このような郵便物がお手許に届きましたら、封筒の中身をよくお確かめ下さい。

株主メモ

株式に関する各種手続は、お取引のある証券会社又は株主名簿管理人にお問い合わせ下さい。

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会/3月31日 期末配当/3月31日 中間配当を行う場合/9月30日 その他必要がある場合/あらかじめ公告して定めた日
公告方法	電子公告
公告アドレス	http://www.nankai.co.jp/ir/koukoku/index.html (事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う)

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話照会先 ☎ 0120-782-031
ホームページアドレス	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

マイナンバーお届出に関するお問い合わせ先のご案内

株式の税務関係の手続き(税務署への配当金に関する支払調書の提出など)において、株主さまのマイナンバーが必要になりますので、お取引のある証券会社などへお問い合わせ下さい。

南海電気鉄道株式会社

〒556-8503 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号
ホームページアドレス <http://www.nankai.co.jp/>

総務部 電話 06-6644-7121

証券コード 9044



見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。